

平成 30 年度第 1 回 CPD 協議会公開シンポジウム

～工学における基盤技術の重要性～

日 時：平成 30 年 5 月 30 日(水)13:10～16:50

場 所：公益社団法人 地盤工学会 会議室（文京区千石 4-38-2）

<https://www.jiban.or.jp/> からサイトマップ参照ください

主 催：公益社団法人 日本工学会 CPD 協議会

参加料：無料、但し資料代 1,000 円(日本工学会フェローは無料です)

膨大なビッグデータを活用するIoT 技術やAI 技術の急進展により産業にパラダイムシフトが起こり、大きな社会変革がもたらされています。一方で我が国の産業基盤を維持、強化していくための基礎、基盤技術の衰退も大きな課題となっています。今回のシンポジウムでは、こうしたIoT時代における基盤技術の必要性を再認識するために「工学における基盤技術の重要性」について議論を深めたいと思います。特別講演として、前機械学会長の大島まり東大教授をお招きし、基盤技術を担う人材育成についてご講演頂くとともに、各学協会、産総研でのCPD活動による基盤技術の醸成について紹介して頂き、我が国の「工学における基盤技術のあり方」について議論を深めたいと思います。

司会 石原 直 (CPD 協議会 副会長)

プログラム (敬称略)	
13:10~13:20	開会のあいさつ CPD 協議会 会長 須藤 亮
13:20~14:20	特別講演「基盤技術を担う人材の育成について」 日本機械学会前会長、東京大学生産技術研究所教授 大島 まり
14:20~14:30	休憩
14:30~15:00	建設系 CPD 協議会加盟団体の CPD 制度の現状 (協議会活動報告) 日本技術士会事業部 関川 良平
15:00~15:30	電気学会における継続研鑽(CPD)の取組み 電気学会技術者教育委員会 CPD 部会長 八坂 保弘
15:30~15:40	休憩
15:40~16:10	CITP 資格制度と継続研鑽に向けた情報処理学会の取組み 情報処理学会理事 (技術応用担当) 北村 操代
16:10~16:40	ECE プログラムの挑戦 ～ Artificial Intelligence and IoT 分野における事例紹介 ～ 産業技術総合研究所 秋永 広幸
16:40~16:50	閉会のあいさつ CPD 協議会副会長 高木 真人

*プログラムは、都合により変更となる場合があります。

終了後：交流会を 17:00 から同会場で行います。(参加費：3,000 円)

お申し込みは下記用紙に御記入の上、日本工学会事務局まで送信願います。

公益社団法人日本工学会 CPD 協議会 Tel:03-6265-0672 E-mail: eng@jfes.or.jp

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-2-2 森戸記念館